

## ♪「横浜アコーディオン愛好会の活動」より♪

11月3日(火)内部発表会 会場:横浜青年館 多目的室 14時～17時

11月8日(日)青葉区民音楽祭 会場:横浜・青葉公会堂 11時50分～12時30分

横浜アコーディオン愛好会では、このコロナ禍の中、今年の発表会とその5日後に行われる「青葉区民音楽祭」への参加について練習前の時間に話し合いを重ねました。結果、コロナに対する考え方は各々違うので、どちらの参加も自由意思として強制を避ける事になりました。

### 内部発表会

11月3日、晴天に恵まれた文化の日に行われた発表会は、いつも練習に使用している横浜青年館多目的室で行いました。会場では検温・手指の消毒・換気を行い、三密を避ける為にお客様は積極的に呼ばず、体調を崩されている森先生へのお声掛けも遠慮して、当日出席の教室生と愛好会のメンバー10名のみで行いました。飾り付けも簡素にし司会者も置かず、いつもオープニングに弾いている「80日間世界一周」の合奏をした後は、各自演奏前に自分で曲の説明をしてからアコを弾くというスタイルを取りました。途中デュオやアンサンブル曲を挟みながら、全員のソロを終えた後、合奏曲として今年一年間力を入れて来た「サウンド・オブ・ミュージック」、「エーデルワイス」、「ラ・メール」、「ラ・クンパルシータ」を次々に演奏して発表会の幕を閉じました。いつもなら楽しみにしている発表会後の打ち上げも行なわず、早々と散会としました。

例年の発表会の雰囲気とは大分違いましたが、仲間の演奏を目の前でじっくり聞く事が出来たので、やって良かったと思いました。

### 青葉音楽百景・青葉区民音楽祭

5日後(11月8日)に開催された「青

葉区民音楽祭」では、朝9時にロビーに集合し、コロナに関するスタッフマニュアルを手にした青葉区民音楽祭運営委員の方から、コロナの現状と会場のコロナ対策について詳細な説明を聞きました。出演者全員にビニール手袋とフェースシールドが配られ、皆真剣に話しに聞き入っていました。

横アコがリハを済ませ、本番の順番待ちをしている時、「アメリカの大統領選でバイデン氏勝利優位」のニュースが流れて来ました。皆、舞台の袖で静かに頷いていました。

久々の舞台では、発表会の時の人数より少ないものの、同じ曲目を合奏しました。合間に、朝ドラで人気の番組「エール」より「高原列車は行く」を弾くと、市松模様に座る客席から大きな拍手が起こり、嗚呼これがLiveの楽しい所だと実感しました。

アコーディオンのイメージを払拭すべく、デュオでBeatlesの「something」も演奏しました。(下の写真)



演奏後は控え室で各自用意した弁当を食べ、庭に出て全員で出演後の笑顔が輝く記念写真を撮りました。↓



その後、配られたビニール手袋・フェースシールドを付け、ドア係を担当しました。入退場を3部入れ替え制で行った区民祭でしたが、横アコはドア付近で2部を終え退場する人の記名・電話番号入りの葉書の受け取りと、3部に入場する人の検温・手指の消毒・葉書の有無をチェック。さらに3部を終え退場する人の記名・電話番号入りの葉書の受け取りと、コロナ禍での普段とは違う緊張感を身を持って体験しました。コロナの収まらないこの時期に、こ

んな大きな会場で「区民音楽祭」をやる事に関しては賛否両論があるかと思われませんが、細心の注意を払って音楽文化の発展の場を設けて頂いた事が、私達の明日へのパワーに繋がって行くと感じました。

横アコとしても、今年頑張った曲を皆さんの前で演奏してお客様に喜んで頂ける事は、メンバーの充実感や達成感に繋がって行き、これからも精進して行きたいと思いました。

「青葉区民音楽祭」関係者の皆様には深く感謝致します。

横浜アコーディオン愛好会  
佐藤優美子



座席の使用禁止表示の様子



合奏の様子